

## 【給水装置工事許可申請書類等の記入方法】

### 1. 給水装置工事申込書（様式第1号）

- ①申込年月日は、給水装置工事申込書を上下水道局へ提出した日を記入すること。
- ②申込者の住所および氏名・連絡先電話番号を記入すること。
- ③設置場所の住所(地番でも可)を記入すること。
- ④該当する用途に○をすること。
- ⑤設置場所の土地・家屋所有者の住所を記入し、氏名は署名または記名押印すること。
- ⑥代理人届：運用を廃止したため、記入は不必要。
- ⑦委任状：全ての工事申込に際し、申込者の委任が必要であるため、申込者の住所を記入し、氏名は署名または記名押印すること。
- ⑧譲渡承諾書：共通の支管を埋設する場合は、申込者の住所を記入し、氏名は署名または記名押印すること。
- ⑨土地通過承諾書：私道および私有地を通過して給水管を埋設する場合は、土地所有者の同意を得て、同意を得た日付、所有者の住所を記入し、氏名は署名または記名押印すること。
- ⑩分岐承諾書：個人が所有する私設給水管から分岐工事をする場合は、所有者の同意を得て、同意を得た日付、所有者の住所を記入し、氏名は署名または記名押印すること。

### 2. 給水装置工事許可申請書（様式第2号）

- ①申込年月日は、給水装置許可申請書を上下水道局へ提出した日を記入すること。
- ②施工業者の住所および名称・代表者名を記入すること。
- ③主任技術者の氏名を記入すること。
- ④設置場所の住所(地番でも可)・区画番号を記入すること。
- ⑤工種および栓種・用途・給水栓数・分岐口径・メーター口径・戸数・道路を記入すること。
- ⑥給水方式を明記し、受水槽方式の場合は有効容量を記入すること。
- ⑦市納金を鉛筆で記入すること。
- ⑧誓約書は、申請者の住所を記入し、氏名は署名または記名押印すること。

### 3. 給水装置工事設計書（様式第3号）

- ①主任技術者の氏名を記入すること。
- ②申込者の氏名を記入すること。
- ③主要使用材料の名称および寸法・数量・型式(製造会社)を明細表に記入すること。
- ④給水器具の設置場所および登録番号・型式(製造会社)を記入すること。
- ⑤平面図は、正確丁寧に描き、縮尺は100:1または250:1とし、図面に明記すること。
- ⑥方位は図面上方が北となるようにし、図面に明記すること。
- ⑦道路および既設配水管・家屋配置図(見取図)等は黒色実線、新設配管図は赤色実線で明記すること。また、材質・口径・寸法・給水器具・使用材料を詳細に明記すること。

#### 4. 用途変更届

- ①申込年月日は、用途変更届を上下水道局へ提出した日を記入すること。
- ②設置場所の住所(住居表示)を記入すること。
- ③申込者の住所・氏名・連絡先電話番号を記入すること。
- ④代理人届：運用を廃止したため、記入は不必要。
- ⑤施工業者の住所および名称・代表者名・指定番号を記入すること。
- ⑥既設給水装置所有者の住所を記入し、氏名は署名または記名押印すること。
- ⑦誓約書は、申請者の住所を記入し、氏名は署名または記名押印すること。
- ⑧水道料金請求先の住所および氏名・連絡先電話番号を記入すること。
- ⑨位置図は別紙A 4サイズでも可とする。
- ⑩平面図は、正確丁寧に描き、縮尺は 100:1 または 250:1 とし、図面に明記すること。
- ⑪方位は図面上方が北となるようにし、図面に明記すること。

#### 5. 加入金(軽減・免除)申請書(別紙様式)

- ①申込年月日は、加入金(軽減・免除)申請書を上下水道局へ提出した日を記入すること。
- ②申込者の住所を記入し、氏名は署名または記名押印すること。
- ③加入金の軽減または免除を受けようとする理由にチェックすること。
- ④備考欄に設置場所の住所を記入すること。

#### 6. 着工届と穿孔工事立会検査願(様式第5号)

- ①市納金納入時に上下水道局で配布。
- ②届出年月日は、市納金納入日以降、着工日以前の日付を記入すること。
- ③着工届の指定給水装置工事事業者の住所および名称・代表者名を記入すること。
- ④穿孔工事がある場合は、穿孔工事立会検査願の指定給水装置工事事業者の住所および名称・代表者名・施工日時・道路使用許可番号を記入すること。

#### 7. 給水開始申込書

- ①以下の項目を記入すること。  
開栓場所・使用者氏名・使用者氏名フリガナ・使用者の電話番号・請求先・代理申込者(この場合は指定工事事業者)・申込日・開栓日・マンション等の場合はマンション名・部屋番号
- ②位置図を添付すること。(A 4)